

別添2 (I-Iの第8の2関係)

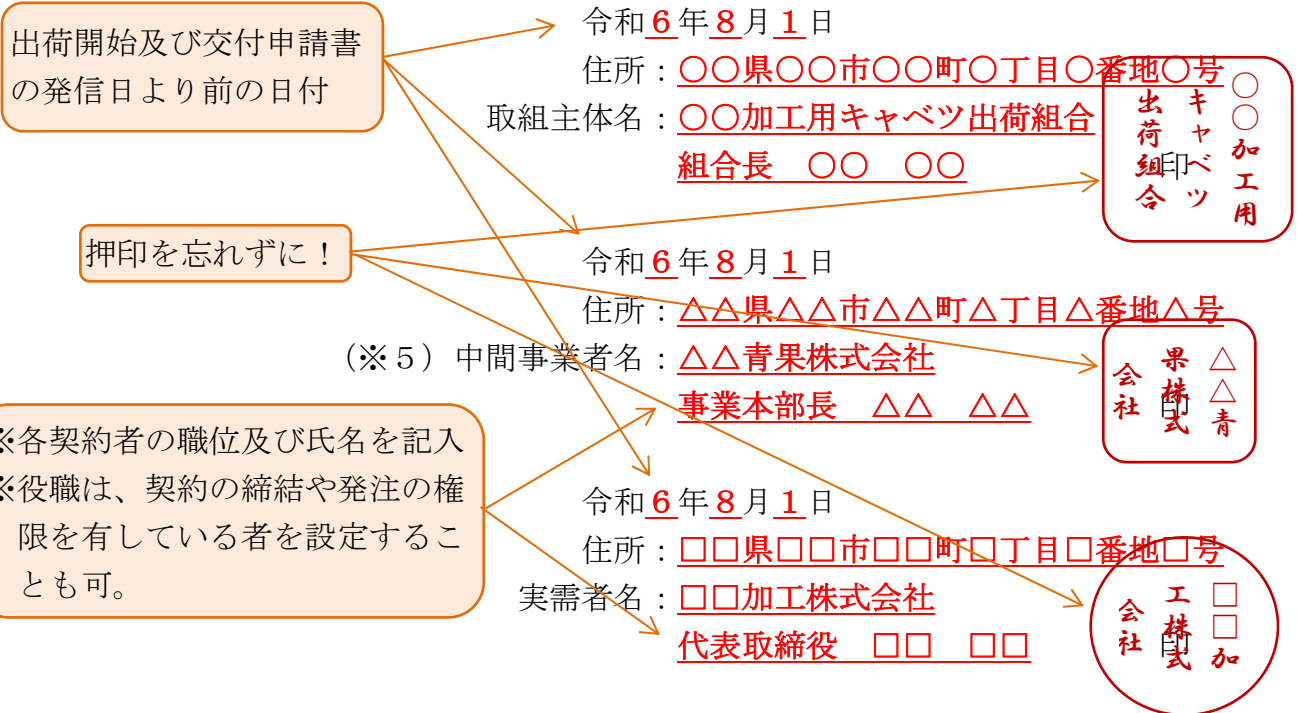
契約内容確認書

大規模契約栽培産地育成強化事業の対象とする契約取引の内容等

| | | | |
|------------------------|---|--|--|
| <p>採択年度 (契約年度)</p> | <p>令和6年度 ●単年契約の場合 → (令和<u>6</u>年度分) ●複数年契約(3年間)の場合 → (令和<u>6~8</u>年度分)</p> | | |
| <p>対象品目</p> | <p>(品目及び品種名)</p> | <p><u>キャベツ</u> (11月又は1~5月) 対象出荷期間が特定されている品目については、対象出荷期間を記載 (<u>品種名</u> 等) 基本的には、記載を要しないものの、事業実施計画8①Cで実需者等が求める品種を記載している場合には記載。複数品種ある場合には、「代表的な品種名+等」との記載でも可</p> | |
| | <p>(用途)</p> | <p><u>加工・業務用</u> ※「加工・業務用」、「生食用」のいずれかを記載</p> | |
| <p>契約期間 (※1)</p> | <p>●単年契約の場合 令和<u>6</u>年<u>9</u>月<u>10</u>日~令和<u>6</u>年<u>12</u>月<u>20</u>日 ●複数年契約(3年間)の場合 令和<u>6</u>年度: 令和<u>6</u>年<u>9</u>月<u>10</u>日~令和<u>6</u>年<u>12</u>月<u>20</u>日 令和<u>7</u>年度: 令和<u>7</u>年<u>9</u>月<u>10</u>日~令和<u>7</u>年<u>12</u>月<u>20</u>日 令和<u>8</u>年度: 令和<u>8</u>年<u>9</u>月<u>10</u>日~令和<u>8</u>年<u>12</u>月<u>20</u>日 年度毎に本事業の対象となる出荷期間を記載</p> | | |
| <p>該当する契約形態の方のみ記入</p> | <p>契約数量 (t)</p> | <p>●単年契約の場合 <u>300.5</u> ●複数年契約の場合 令和<u>6</u>年度: <u>300.5</u> 令和<u>7</u>年度: <u>300.5</u> 令和<u>8</u>年度: <u>300.5</u></p> | <p>契約面積 (ha)</p> <p>●単年契約の場合 <u>10.0</u> ●複数年契約の場合 令和<u>6</u>年度: <u>10.0</u> 令和<u>7</u>年度: <u>10.0</u> 令和<u>8</u>年度: <u>10.0</u></p> |
| <p>加工形態 (※2)</p> | <p><u>キャベツの千切りカット</u> (注) 3 自ら加工している場合に限り、この欄を記入</p> | | |

| | |
|----------------|--|
| 契約を増加する理由 (※3) | <u>契約数量の増加分は輸入品からの代替であって、既存国内産地の置換えではありません。</u> (注) 4に該当する場合に記入 |
| 備考 (※4) | <u>令和6年10月1日から出荷開始予定</u> (注) 5に該当する場合に記入 |

上記の内容に相違がないことを確認します。



- (注) 1. 契約書を取り交わしていない場合は、契約書に準ずるものとして、本様式を提出するものとする。
2. (※1) については、契約期間が1年を超える場合は、様式に記載欄を追加して取組年度ごとの出荷期間、契約数量又は契約面積が分かるように記載する又は、別紙において一覧表を作成し添付することも可能とする。
3. (※2) については、取組主体自らが対象品目を原料又は材料として使用することにより製造又は加工する場合に限り記載する。
4. (※3) については、契約数量又は契約面積が過去の実績より大幅に増加している場合にあつては、その理由を明らかにした上で、輸入品の代替等であり既存国内産地からの置換えではないことを示すこと。
5. (※4) については、契約開始時期が出荷開始時期と異なる場合にあつては、「出荷開始時期は 年 月 日」などと記載する。
6. (※5) については、中間事業者を経由する場合のみ記載するものとし、複数の中間事業者を経由する場合にあつては、記名欄を追加して全ての中間事業者を記載する。
7. 取組主体、中間事業者及び実需者の順番は変えないこと。
8. 対象出荷期間が特定された品目については、目標年度に事業ほ場における契約取引の全体的出荷量のうち20%以上を対象出荷期間に出荷することに留意すること。